



スマホ用



第163回 芥川賞・直木賞 が決定しました!

芥川賞 たかやま はねこ 高山 羽根子『首里の馬』

とおの はるか 遠野 遥『破局』

直木賞 はせ せいしゅう 馳 星周『少年と犬』



感染症対策へのご協力をお願いします

- 館内では**マスクの着用**、**手指の消毒**をお願いします。
- 座席の数を減らしています。
- 「密」を避けましょう。



図書館カレンダー 8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

20冊・3週間
借りられます



今月の展示

小説

長崎に関する本
馳星周特集

実用書

戦後75年
夏の手づくり



館員おすすめの一冊

『くあの絵>のまえで』

原田マハノ著 (幻冬舎)

原田マハさんの『くあの絵>のまえで』は、6つの短編からなり、一話ごとに絵画が登場します。その中の「豊饒(ほうじょう)」は、豊田市美術館に所蔵されているクリムトのくオイゲニア・プリマフェージュの肖像>がモチーフになっています。

物語は、小説家を目指すなかなか芽が出ず、荒れた生活を送る主人公「垂衣」が、隣に引っ越してきた「スガワラさん」と出会う所から始まります。美術館で働くスガワラさんと交流を深めるうちに、少しずつ垂衣の生活は良い方へ変わっていきます。スガワラさんに励まされ、小さな奇跡の物語を書きあげた垂衣は、3月のある日、スガワラさんの働く美術館を訪れるのでした。

日常のささいな出来事が背中を押してくれたり、大切なことに気づききっかけになってくれるのかもしれませんが。私も頑張ろうと思わせてくれる一冊です。ぜひ手に取ってみてください。(K)



新刊紹介



この他にもたくさんあります!
貸出中の本には予約ができます

『名前が人を幸せにする! 姓名判断大全』	宮沢 みち	主婦の友社
『“忘れたくない”をかたちにする my トラベルノート』	mini minor	ワニブックス
『47 都道府県の純喫茶』	山之内 遼	実業之日本社
『Q&A で簡単! 家づくりのお金の話がぜんぶわかる本』	田方 みき	エクスマレッジ
『イラスト図解いちばんわかりやすい介護術』	三好 春樹	永岡書店
『子どもの脳をつくる最高の睡眠』	千葉 伸太郎	PHP 研究所
『おいしいサブレの秘密』	下園 昌江	文化学園文化出版局
『3歳から始めるお料理レッスン』	青空キッチン	海竜社
『子どもが片づけしたくなる104のアイデア』	小堀 愛生	文化学園文化出版局
『基本の野菜 じょうずな育て方』	飯塚 恵子/監修	主婦の友社
『凧に溺れる』	青羽 悠	PHP 研究所
『来世の記憶』	藤野 可織	角川書店



西館日和

今年は戦後75年の節目の年です。現在の平和な私たちの暮らしの中で、8月とは、原爆の悲惨さを知り、感じて、平和の尊さをあらためて考え直すそんな意味のある月だと思います。しかし、新型コロナウイルスのため、各地の追悼祈念行事等は規模縮小を余儀なくされ、長崎・広島原爆祈念式も例年とは大きく違うようです。

戦争を体験した人も高齢となり、各地で様々な形で語り継ぐ活動が行われています。諫早市では市民から収集した戦争・被爆体験手記を「戦争のない未来へ～子どもたちへの伝言～」として3集までまとめています。これを含め、図書館では「戦後75周年によせて」の企画展示コーナーを設け戦争体験記など関連本を並べています。戦争を扱った手記は悲しくて、苦しくなるかもしれませんが、実際に当時の日常に起こった事実が語られています。この機会にどうぞ手に取ってみてください。

長い梅雨が明けて、久々の晴れの天気にも喜んだのも束の間、連日気温30度超えの毎日です。依然として収まらない新型コロナウイルスに加え熱中症にもご注意ください。図書館にお越しの際は気温の高い時間帯を避け、こまめな水分補給を忘れないようにお願いします。

館長 池田